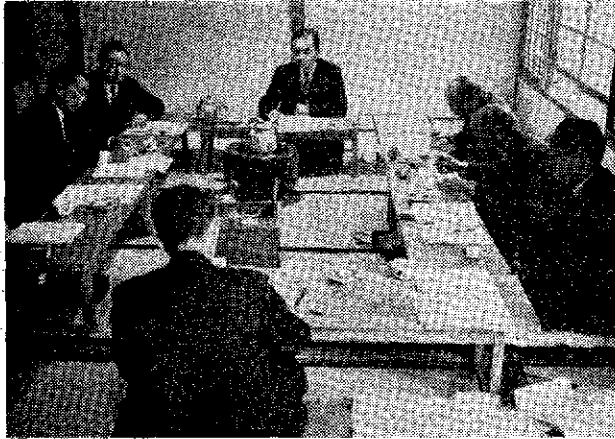


新潟県公民館月報

(昭和33年3月18日第三種郵便物認可)

昭和34年12月1日(毎月1回1日発行)
 発行所 新潟県公民館連絡協議会
 (新潟市富田町・越後自治会館内)
 発行人 丸山直一郎
 (定価 一部 六円)
 十二月号 (82号)



[柳水閣における理事会]

第五回理事会

報告事項

第五回理事会は十二月三十日新潟市柳水閣において石井副会長以下六名の出席者によって開催された。終了後青年の家における社会教育委員との懇談会にのぞんだ。内容のおもなるところは次のとおりである。

一、事業及び会計中間報告
 議案
 一、通信費の件(社会教育課の電話使用料についてその他
 二、県費補助金の件(県費補助十万円未収にともなう予算
 更正について)
 石原 啓
 協議事項
 一、十四年記念誌発行に関する
 こと

県費未収による予算更正など

終了後社教委との懇談会にのぞむ

◎原案による個人加入というかたちで県公車結ぶべくことになる。全員加入のかたちに改められないか。
 ◎現在の組織のままでも常任幹事というふうなものを作った方がよいのではないか。
 ◎新編県公民館主事協議会の件(幹事六者会議において
 四、社会教育委員会との懇談会における提出問題について

作成した原案の検討
 ◎原案による個人加入というかたちで県公車結ぶべくことになる。全員加入のかたちに改められないか。
 ◎現在の組織のままでも常任幹事というふうなものを作った方がよいのではないか。

主事協議会原案の検討

第三回幹事会終了



[柳水閣における六者会議の模様]

検討の要がある。

◎現在の幹事会のなかから常任幹事を若干選出し、それが理事会に出席意見申出のできるようなかたちを考えられないか。
 というふうなものであり、結局次の三点が申し合わされた。
 一、主事協議会は各ブロック毎につき、当方は県公連から援助して貰う。
 二、現在の幹事会も一歩前進しなればならない。
 三、幹事会の代表が理事会に出席できるように、理事会に申し入れる。

関東甲信越静研究大会

伊香保にて開催

去る十一月十九日―二十一日群馬県前橋公民館及び伊香保温泉において開催された。本県からは石井副会長、甲田社教主事、事務局

本田の三名が出席した。五分科会においての研究問題は次号に掲載する。

目次

県社会教育委員との懇談会	…… P 2
優良公民館及び功労者表彰	…… P 3
創生期の県公連を語る	…… P 4・5
予算書作成について	…… P 6
公民館建設への道	…… P 7

12月号のひとこと

リード (八九三三二、四) この日生れた、現代イギリスの詩人で、鋭い批評家。百姓の家に生れた。老子とクロトキンの流れをくむ最高のアナキスト。

文化というものを上から下へ叩いて押しつけてはならない。それは下から盛り上げるはずのものだから。文化は土俵からの、人民たちから、人民たちの日々の生活と労働から、生まれ育つものである。それは、人々の生活における歡喜、労働における歡喜の自然発生的な表現なのであって、もしもこの歡喜がなかったら、文化もまた存在しないことになるだろう。(政治者の政治論)

生をいとみ、進歩を確歩し、尖锐鮮明の関心を創造するために、形式を破り、型をゆがめ、われわれの文明の真を改めなければならぬ。(詩と無政府主義)

社会教育委員会との懇談会



【青年の家大広間での懇談会】

十月十三日理事会終了後、青年の家において社会教育委員との懇談会が行われた。教育庁より松原次長も出席されたので理事会から提出した三題について要望するところがあった。

一、市町村社会教育関係職員等の研修施設設置について

松原 研修施設に
ついては、予算
の都合につき
案作りたい。
案 社会教育委
員の研修を
かねてやらせて
もらいたい。
松原 早急になん
か、社教課で
考えればでき
ないこともな
いと思われ
るが、社教課
で

松原 研修施設に
ついては、予算
の都合につき
案作りたい。
案 社会教育委
員の研修を
かねてやらせて
もらいたい。
松原 早急になん
か、社教課で
考えればでき
ないこともな
いと思われ
るが、社教課
で

世界的動きや地域社会についての資料をつくれ社教委
公民館職員の研修施設を造ってほしい
社教主事必置は負担の掛らないようにしたい
県教委
県公連

と一しよに県へ行ってたのんで
みたいが、町村が費用を負担で
きるかどうか、その点がはつき
りしてからの。

二、市町村社教主
事必置にとりま
う問題

石井 適当な人を得られないので
交流ができるように県の方で
きかないか。
松原 国との関連もあるが、全県
的に交流できないか、学校教員
のように交流できるものにして
もらいたい。
石井 町村では三万円以上の職員
は少ない。従って特別会計でもし
ないし優秀な人は置けない。
松原 教育長より月給の多い社教
主事では困るのではないか。
安沢 三十一才〜四十才くらいの人
が望ましいが、たとえば教員級
の人をと思つても月給の問題に
なる。行き過ぎる。
松原 町村と負担を分けあうこと
はできないか。
渡辺 この問題は文部省の課長会
議でもしたが、局長からもはっ
きりした答はでなかった。
安沢 文部省にまかせておくので

はなく県の問題として考えてい
たきたい。町村では社教主事
だけ待遇を高くするわけには行
かないので問題がある。
石川 学校に解を置いて特別職と
したらどうか。
松原 地方に負担のかららないよ
うに何とか考えてみたい。
三、社会教育委員
視察で感じたこ
とをお聞きした
い

佐渡ではうらやましいくらいい
くやっている。
大井 第二に行政組織の中で社会
教育と公民館がすつきりしてい
ない。東はわりによりが町村
ではうまくない。
独立公民館へ行ってみてまこと
に親愛感を感じた。婦人会
なるを花くらの活けて置いてほ
しかった。資料が少いことも気
がついた。展示物(ポスターな
ど)を入りて来る人にはつと気
をうけさせるようにならないも
のか。たとえば国際連合などに
ついて図で示したものなどを作
つたりして一般に関心をもたせ
るようにしたい。
石井 研修を受けてさせて、そつ
いものをつくらせようとした
い。しかし実施はそうじたくで
も大変であり、サービス活動に
追いつまざれている。婦人会や
青年団などに進捗の手伝いまで
させている。
小林 逆に未婚の青年団へ行く
公民館に負担をかけ過ぎている
ところがあるので申しわけない
とこほす。
大井 学校職員の関心度が高いと
ころはない。
内山 成人教育に集る者がないと
いうが、壮年会というものが私
のところでできた。これらのもの
を育成していくことが大切な
のではないかと。親子父母と一
身に出席させるような方向にも
って行きたいと考えている。
大井 こういふ懇談会は今後も開
きたい。ではこの辺で。

出席者
大井 一星氏
松井 敬氏
桑原 貞子氏
桑原 自強氏
堀井 栄蔵氏
安沢 純正氏
村田 春子氏
石川 健四郎氏
松原 次長
渡辺 課長
増井社教主事
甲田 〃
芋川 主事
木村 〃
石井副会長
内山 理事
藤原 〃
坂西 〃
飛田 〃

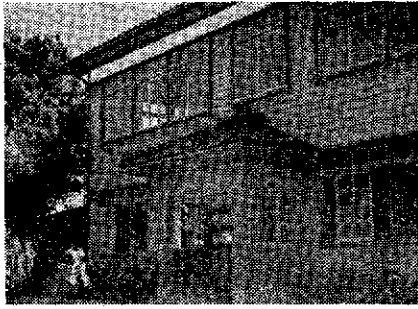
木を育て
ないところであり、木を育て
る運動と共に、大切な森林資源を
無駄にしないように、健全な団
上を永久に守ることが急務であ
ることと申すまでもありません
若木を無残に伐前松やクリス
マス・ツリー使用の習慣は、新し
い時代の風習としては如何かと感
じます。無駄な省き新しい世代の
新しい習わしを身につけること
は、国民生活のあらゆる面にとり
あげられ、新生活運動の展開とし
て繰り広げられていますが、新潟
県におきましては昭和二十六年
年以来この点に着目し、各方面
に、これが自覚自覚を促している
次第であります。県国士権化推進
委員会では、本年度の羽根募
金の滞財中より門松カードを印刷
関係各方面に配布するほか、希望
印刷に附し左記の要領により自
運動を推進することに致してお
ります森林資源の愛護と、旧慣の
打破をはかるべく関係各役の御支
援と御協力を切にお願ひする次第
であります。

門松及びクリスマス・マス・
ツリーの使用自粛運
動の展開について
森林資源の枯渇は、木材需要面の
増大に伴い愈々切実な様相を呈し
ております。これは泡に道徳に堪え
ないところであり、木を育て
る運動と共に、大切な森林資源を
無駄にしないように、健全な団
上を永久に守ることが急務であ
ることと申すまでもありません
若木を無残に伐前松やクリス
マス・ツリー使用の習慣は、新し
い時代の風習としては如何かと感
じます。無駄な省き新しい世代の
新しい習わしを身につけること
は、国民生活のあらゆる面にとり
あげられ、新生活運動の展開とし
て繰り広げられていますが、新潟
県におきましては昭和二十六年
年以来この点に着目し、各方面
に、これが自覚自覚を促している
次第であります。県国士権化推進
委員会では、本年度の羽根募
金の滞財中より門松カードを印刷
関係各方面に配布するほか、希望
印刷に附し左記の要領により自
運動を推進することに致してお
ります森林資源の愛護と、旧慣の
打破をはかるべく関係各役の御支
援と御協力を切にお願ひする次第
であります。

- 新潟県 市町会
- 新潟県 町村会
- 新潟県 婦人連盟
- 新潟県 新生活運動協会
- 新潟県 緑化推進委員会
- 新潟県 林業改良協会

昭和三十四年十一月

全国優良公民館と功勞者きまる



文部省は昭和三十三年四月度第十二回優良公民館の表彰に、公民館関係はつききつから選考を重ねてきたが、このたび優良公民館六館、準備優良公民館五館を選定、十一月二日社会教育施設十周年記念式典に表彰した。本県からは佐渡郡新穂村公民館が選ばれた。土屋隆良以下関係者が表彰に参列した。また同日社会教育功勞者の表彰も行われたが受賞者二六二名のうち公民館関係は四八名であった。本県からは本会会長丸山直一郎氏

△優良公民館 新穂村公民館

△功勞者 丸山直一郎氏



丸山氏

【佐渡新穂村公民館】
 △社会教育功勞者(公民館関係) 高木実(北海道) 井上元利(同) 高橋卯平(岩手県) 朱膳寺春三(宮城県) 佐々木良助(秋田県) 佐藤憲一(同) 五十嵐佐泰(山形県) 小野篤彦(副会長) 吉田重弥(生活運動等と適切な指導の結果、みんなのための明るい村づくりの

△優良公民館(六)
 新潟県新穂村公民館、石川県寺井町公民館、兵庫県西宮市立鳴尾公民館、山口県長門市中央公民館、愛媛県城川町鎮城公民館、熊本県宇土市中央公民館、△準備優良公民館
 山形県米沢市中央公民館、栃木県馬頭公民館、岡山県津山市一宮公民館、大分県久住町都野公民館、鹿児島県客院黒木公民館

大塚康平(群馬県) 堀原圭次郎(埼玉県) 山口亨(千葉県) 丸山直一郎(新潟県) 藤田邦志(山形県) 竹内眞一郎(同) 中島寿寿(同)

社会教育功勞者も

本県から安沢、佐々木、本間の三氏

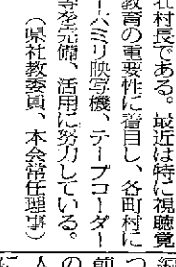
安沢純正氏
 安沢氏は終戦後、青年教育の重要性に着眼し、当時勝服状態にあった青少年に新しい息吹きをもたらすため、村の青年団長として活躍、これを基盤として現在の青年会活動が生れた。昭和二十六年二月には、三十四才の若さで村長に当選、民主的村行政は、社会教育の徹底の上に築かるべきであるとして、同時に公民館長、社会福祉協



安沢氏

会会長、防犯組合長として、部落巡回座談会をなし、村民の声を聞き、青年、婦人学校をはじめ、新生活運動等と適切な指導の結果、みんなのための明るい村づくりの

功勞者として、土田改良、畑地かんがい、農産物加工、政と協の積極運動、直営診療所、簡易水道施設、公営結婚、老人クラブの結成等の形となっており、さらにはその内容は年々充実されてきている。最晩年に学ばれた識見は、いろいろな面に成果がみられて、兄と温厚にして、実践力に富む氏である。中々高村郷土史を刊行しようと考えた氏は、昭和二十八年から五十年計画で毎年五万円を計上に五十年計画で毎年五万円を計上に計画上の完成、資料を蒐集し、編纂委員会を組織、資料を蒐集し、ついに昨年七月三百余頁にわたる前編を完成、この八月には四百頁の後編の刊行を見た。また農村婦人の体育、レクリエーション活動について、県指定村に選ばれ、氏の指導の下に婦人部の関心が高まり、実施されている。



佐々木氏

佐々木氏
 佐々木氏の公民館運営に対する熱意は、先づ設備の上をそがれ、常に都内のトップを助つて最新型の映写機、テープレコーダー、電音機、

本間嘉晴氏
 本間氏は、すでに国学院高等師範部在学中より、考古学的調査研究や博物館活動、社会教育活動に関心をもち、卒業以来、学校の教師となつてからも、学校教育に尽力することはもちろん、学校博物館(資料研究室)のため、県内各地の遺跡遺物、文化財を調査研究し、資料の収集、保護保管、展覧会などに努力され、更に労力をかえりみず、博物館活動、常に指導的立場、骨身おしめず活動し、数多くの業績を残された。



佐々木氏

佐々木氏
 佐々木氏の公民館運営に対する熱意は、先づ設備の上をそがれ、常に都内のトップを助つて最新型の映写機、テープレコーダー、電音機、



本間氏

本間嘉晴氏
 本間氏は、すでに国学院高等師範部在学中より、考古学的調査研究や博物館活動、社会教育活動に関心をもち、卒業以来、学校の教師となつてからも、学校教育に尽力することはもちろん、学校博物館(資料研究室)のため、県内各地の遺跡遺物、文化財を調査研究し、資料の収集、保護保管、展覧会などに努力され、更に労力をかえりみず、博物館活動、常に指導的立場、骨身おしめず活動し、数多くの業績を残された。

消 息

吉武(葛巻) 館長逝去
 昭和二十五年四月から今日までの長い間葛巻公民館長として、葛巻地区の信頼を一身になつて地区社会教育活動の向上と公民館の充実と、格別の情熱と抱負を抱いて尽力して来られた吉武館長は、わずかに一週間の病床で去る九月二十八日突然逝去された。十年間、文字通り館長として尽力されて来られた功績は大きくその急逝が惜しまれている。
 長岡市七日町分館(自遊) 竣工
 長岡市七日町市民の待望していた分館(部室館)が市民の丸の力の協力によって、去る八月九日工事に竣工した。
 七日町分館は、三年前の改築を計画していたが、今春古民家の仕上げが決定し、二階建八十坪という立派なモダン分館が完成したものである。今後の新しい分館活動が期待される。

創生期の県公連を語る

座 談 会

主催者側あいさつから

甲田 石川県では先ほど公民館誌を作りました。新潟県では先年の教育庁の発表で一切の資料が失われたので困っていますが、この機会に当時の役員であった皆様のお話を伺聞きして今後の活動に役立てたいと思います。

丸山 皆さんがお知りになった県公連のあとを引受けてとにかく今口までやってまいりましたが、何事にも失はれぬが、一は宣言しものであり、当時の御苦心が想像されます。戦後後の混乱した世相を何とか建て直そうと、志を同じくした人たちの御苦心談を聞くことによつて今後の県公連の活躍に資したいと思ひます。



甲田 当時 機関公民館といわれていた山辺里の公民館を視察した

ミス・ブランクとの討論

安沢 皆様御苦労が実りまして各市町村の二〇〇名の公民館の設置をみたわけですが、さらに市町村のとき相模手として県公連をお知りいただいたわけですから、

これを契機としていきたと今日まで何とか生きてきました。ちょうど十周年記念誌を企画していますので法制化前の御苦心談や、県公連の創立、公民館の設置の御苦心談などもお聞きしたい。まず河野先生あたりのから。

河野 順序が逆です。山田先生からどうぞ。



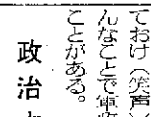
山田 山田 いや私にはロケットだったのでね

- 出席者**
- 山田 直治
 - 桑原 謙一
 - 河野 弘平
 - 神戸 公平
 - 小師 壯吉
 - 間野 良知
 - 丸山直一郎
 - 石井 耕一
 - 杉野 哲治
 - 甲田 敏郎
 - 安沢 純正
- 司会者** 安沢 純正

らと引受けたので、当時経験のあったのは、河野氏と神戸氏くらいのものであった。河野氏や神戸氏に助けられながらやってきたが、新潟市の協議会長のだから県の中心のものであるといつておいて、当時アメリカの考えとして

つと思っています。

石井 県公連のできる前に東北ブロック大会というのがあったと思ひますが、



山田 山田 北陸、東北ブロックをやっておいたものを、そのとき発表したら皆の賛成を得た。そして会長に山田博士を挙げた。その後、社会教育親の増井氏や甲田先生と相談して県公連のことができた。当時、公民館とは何ぞや、ということは何が何かわからなかったのだが、下からの住民の意思として、社会の改善とか、皆の衆の問としていふんなど

と、新潟市十九の公民館の連絡協議会を創りたいと思つて草案をつくつておいたものを、そのとき発表したら皆の賛成を得た。そして会長に山田博士を挙げた。その後、社会教育親の増井氏や甲田先生と相談して県公連のことができた。当時、公民館とは何ぞや、ということは何が何かわからなかったのだが、下からの住民の意思として、社会の改善とか、皆の衆の問としていふんなど

と、新潟市十九の公民館の連絡協議会を創りたいと思つて草案をつくつておいたものを、そのとき発表したら皆の賛成を得た。そして会長に山田博士を挙げた。その後、社会教育親の増井氏や甲田先生と相談して県公連のことができた。当時、公民館とは何ぞや、ということは何が何かわからなかったのだが、下からの住民の意思として、社会の改善とか、皆の衆の問としていふんなど

政治力の必要

山田 そのときは非常に活発な会議でした。北陸、東北ブロックをやっておいたものを、そのとき発表したら皆の賛成を得た。そして会長に山田博士を挙げた。その後、社会教育親の増井氏や甲田先生と相談して県公連のことができた。当時、公民館とは何ぞや、ということは何が何かわからなかったのだが、下からの住民の意思として、社会の改善とか、皆の衆の問としていふんなど

と、新潟市十九の公民館の連絡協議会を創りたいと思つて草案をつくつておいたものを、そのとき発表したら皆の賛成を得た。そして会長に山田博士を挙げた。その後、社会教育親の増井氏や甲田先生と相談して県公連のことができた。当時、公民館とは何ぞや、ということは何が何かわからなかったのだが、下からの住民の意思として、社会の改善とか、皆の衆の問としていふんなど

と、新潟市十九の公民館の連絡協議会を創りたいと思つて草案をつくつておいたものを、そのとき発表したら皆の賛成を得た。そして会長に山田博士を挙げた。その後、社会教育親の増井氏や甲田先生と相談して県公連のことができた。当時、公民館とは何ぞや、ということは何が何かわからなかったのだが、下からの住民の意思として、社会の改善とか、皆の衆の問としていふんなど

政治力の必要

山田 そのときは非常に活発な会議でした。北陸、東北ブロックをやっておいたものを、そのとき発表したら皆の賛成を得た。そして会長に山田博士を挙げた。その後、社会教育親の増井氏や甲田先生と相談して県公連のことができた。当時、公民館とは何ぞや、ということは何が何かわからなかったのだが、下からの住民の意思として、社会の改善とか、皆の衆の問としていふんなど

と、新潟市十九の公民館の連絡協議会を創りたいと思つて草案をつくつておいたものを、そのとき発表したら皆の賛成を得た。そして会長に山田博士を挙げた。その後、社会教育親の増井氏や甲田先生と相談して県公連のことができた。当時、公民館とは何ぞや、ということは何が何かわからなかったのだが、下からの住民の意思として、社会の改善とか、皆の衆の問としていふんなど

と、新潟市十九の公民館の連絡協議会を創りたいと思つて草案をつくつておいたものを、そのとき発表したら皆の賛成を得た。そして会長に山田博士を挙げた。その後、社会教育親の増井氏や甲田先生と相談して県公連のことができた。当時、公民館とは何ぞや、ということは何が何かわからなかったのだが、下からの住民の意思として、社会の改善とか、皆の衆の問としていふんなど

政治力の必要

山田 そのときは非常に活発な会議でした。北陸、東北ブロックをやっておいたものを、そのとき発表したら皆の賛成を得た。そして会長に山田博士を挙げた。その後、社会教育親の増井氏や甲田先生と相談して県公連のことができた。当時、公民館とは何ぞや、ということは何が何かわからなかったのだが、下からの住民の意思として、社会の改善とか、皆の衆の問としていふんなど

たのは小師さんだった。丸山 どうもあのときはおかしなところがあった。笑。見附の公民館長になりたてのところへ、県へ行ったら、いきなり県公連会長もといつた。

小師 結局、政治力がなければ何もできないといふことがわかってきたから。

丸山 その後、日光、富山、大坂、今年是小松と議長をやった。今年の三月に社会教育の改正つき公職会をやったとき、私は社会教育の責任を一人で受けた。さいわい、社教法二部改正は成りまじり、正副会長三人で、大臣と大論判をやった。局長以下は協議もしているのだが、大臣がわからない。私はそのとき、全公連副会長ではわかりにくいので、當副の名刺を出して言つてやった。(笑)

丸山 会長は、日本はよほ公民館をよくなければならぬ。と、いふことが、大臣は、いや公民館と二億も、一億五千万もかけて、すばらしいのを作つてはいるが、行つてみると貧困屋にしている。そんなものに金は出さない。そこへは、大臣は世界中の社会教育を知っているかも知れないが、星元の日本のものを知らない。(笑)

たのは小師さんだった。丸山 どうもあのときはおかしなところがあった。笑。見附の公民館長になりたてのところへ、県へ行ったら、いきなり県公連会長もといつた。

小師 結局、政治力がなければ何もできないといふことがわかってきたから。

丸山 その後、日光、富山、大坂、今年是小松と議長をやった。今年の三月に社会教育の改正つき公職会をやったとき、私は社会教育の責任を一人で受けた。さいわい、社教法二部改正は成りまじり、正副会長三人で、大臣と大論判をやった。局長以下は協議もしているのだが、大臣がわからない。私はそのとき、全公連副会長ではわかりにくいので、當副の名刺を出して言つてやった。(笑)

丸山 会長は、日本はよほ公民館をよくなければならぬ。と、いふことが、大臣は、いや公民館と二億も、一億五千万もかけて、すばらしいのを作つてはいるが、行つてみると貧困屋にしている。そんなものに金は出さない。そこへは、大臣は世界中の社会教育を知っているかも知れないが、星元の日本のものを知らない。(笑)

たのは小師さんだった。丸山 どうもあのときはおかしなところがあった。笑。見附の公民館長になりたてのところへ、県へ行ったら、いきなり県公連会長もといつた。

小師 結局、政治力がなければ何もできないといふことがわかってきたから。

丸山 その後、日光、富山、大坂、今年是小松と議長をやった。今年の三月に社会教育の改正つき公職会をやったとき、私は社会教育の責任を一人で受けた。さいわい、社教法二部改正は成りまじり、正副会長三人で、大臣と大論判をやった。局長以下は協議もしているのだが、大臣がわからない。私はそのとき、全公連副会長ではわかりにくいので、當副の名刺を出して言つてやった。(笑)

丸山 会長は、日本はよほ公民館をよくなければならぬ。と、いふことが、大臣は、いや公民館と二億も、一億五千万もかけて、すばらしいのを作つてはいるが、行つてみると貧困屋にしている。そんなものに金は出さない。そこへは、大臣は世界中の社会教育を知っているかも知れないが、星元の日本のものを知らない。(笑)

たのは小師さんだった。丸山 どうもあのときはおかしなところがあった。笑。見附の公民館長になりたてのところへ、県へ行ったら、いきなり県公連会長もといつた。

小師 結局、政治力がなければ何もできないといふことがわかってきたから。

丸山 その後、日光、富山、大坂、今年是小松と議長をやった。今年の三月に社会教育の改正つき公職会をやったとき、私は社会教育の責任を一人で受けた。さいわい、社教法二部改正は成りまじり、正副会長三人で、大臣と大論判をやった。局長以下は協議もしているのだが、大臣がわからない。私はそのとき、全公連副会長ではわかりにくいので、當副の名刺を出して言つてやった。(笑)

丸山 会長は、日本はよほ公民館をよくなければならぬ。と、いふことが、大臣は、いや公民館と二億も、一億五千万もかけて、すばらしいのを作つてはいるが、行つてみると貧困屋にしている。そんなものに金は出さない。そこへは、大臣は世界中の社会教育を知っているかも知れないが、星元の日本のものを知らない。(笑)

ない。地方へ行くとき、まったくみすほらしい中に、黙々としてやっていると、いってやつた。

県公連結成は二十五年六月

間野 私の記録を見ると、昭和二十四年二月県公民館連絡協議会結成委員会というものを作つた。結成は七月を目標にするとなつていふ。しかし、実際には二十五年三月に県公民館々長会議が開かれた際に、「県公連結成の件」として、議長に神戸公平、書記間野良一、第一条と第二条はきまつたが、あとは新潟市に二任ということになった。

二十五年五月、越後自治会館で県下公民館協議会となつていて、県公連結成が審議された。

杉野 二十五年四月に県教育庁で、各都市公民館連絡協議会長宛に県下公民館連絡協議会開催についての文書が出されているが、

間野 二十五年六月新潟市公民館において、県公連評議員会といふのが開かれていふので、本当に結成されたのはこのときである。

ない。地方へ行くとき、まったくみすほらしい中に、黙々としてやつてしていると、いってやつた。

県公連結成は二十五年六月

間野 私の記録を見ると、昭和二十四年二月県公民館連絡協議会結成委員会というものを作つた。結成は七月を目標にするとなつていふ。しかし、実際には二十五年三月に県公民館々長会議が開かれた際に、「県公連結成の件」として、議長に神戸公平、書記間野良一、第一条と第二条はきまつたが、あとは新潟市に二任ということになった。

二十五年五月、越後自治会館で県下公民館協議会となつていて、県公連結成が審議された。

杉野 二十五年四月に県教育庁で、各都市公民館連絡協議会長宛に県下公民館連絡協議会開催についての文書が出されているが、

間野 二十五年六月新潟市公民館において、県公連評議員会といふのが開かれていふので、本当に結成されたのはこのときである。

ない。地方へ行くとき、まったくみすほらしい中に、黙々としてやつてしていると、いってやつた。

県公連結成は二十五年六月

間野 私の記録を見ると、昭和二十四年二月県公民館連絡協議会結成委員会というものを作つた。結成は七月を目標にするとなつていふ。しかし、実際には二十五年三月に県公民館々長会議が開かれた際に、「県公連結成の件」として、議長に神戸公平、書記間野良一、第一条と第二条はきまつたが、あとは新潟市に二任ということになった。

二十五年五月、越後自治会館で県下公民館協議会となつていて、県公連結成が審議された。

杉野 二十五年四月に県教育庁で、各都市公民館連絡協議会長宛に県下公民館連絡協議会開催についての文書が出されているが、

間野 二十五年六月新潟市公民館において、県公連評議員会といふのが開かれていふので、本当に結成されたのはこのときである。

ない。地方へ行くとき、まったくみすほらしい中に、黙々としてやつてしていると、いってやつた。

県公連結成は二十五年六月

間野 私の記録を見ると、昭和二十四年二月県公民館連絡協議会結成委員会というものを作つた。結成は七月を目標にするとなつていふ。しかし、実際には二十五年三月に県公民館々長会議が開かれた際に、「県公連結成の件」として、議長に神戸公平、書記間野良一、第一条と第二条はきまつたが、あとは新潟市に二任ということになった。

二十五年五月、越後自治会館で県下公民館協議会となつていて、県公連結成が審議された。

杉野 二十五年四月に県教育庁で、各都市公民館連絡協議会長宛に県下公民館連絡協議会開催についての文書が出されているが、

間野 二十五年六月新潟市公民館において、県公連評議員会といふのが開かれていふので、本当に結成されたのはこのときである。

人にあり、といふので人事についていろいろ問題を投げた。桑原氏のごときは、三条市の市長兼市長で投げつて、何らの報酬もない公民館長に就任されたが、敬意がなければならぬことであつた。

小師 私は今七十八才になつたが、当時は何とかして新しい時代の意識をもちたいと努力をしてきた。今から思つと感懐である(昼食後再開)

人にあり、といふので人事についていろいろ問題を投げた。桑原氏のごときは、三条市の市長兼市長で投げつて、何らの報酬もない公民館長に就任されたが、敬意がなければならぬことであつた。

小師 私は今七十八才になつたが、当時は何とかして新しい時代の意識をもちたいと努力をしてきた。今から思つと感懐である(昼食後再開)

人にあり、といふので人事についていろいろ問題を投げた。桑原氏のごときは、三条市の市長兼市長で投げつて、何らの報酬もない公民館長に就任されたが、敬意がなければならぬことであつた。

小師 私は今七十八才になつたが、当時は何とかして新しい時代の意識をもちたいと努力をしてきた。今から思つと感懐である(昼食後再開)

人にあり、といふので人事についていろいろ問題を投げた。桑原氏のごときは、三条市の市長兼市長で投げつて、何らの報酬もない公民館長に就任されたが、敬意がなければならぬことであつた。

小師 私は今七十八才になつたが、当時は何とかして新しい時代の意識をもちたいと努力をしてきた。今から思つと感懐である(昼食後再開)

◇ 充実した事業計画とともに充実した予算の確保
 ◇ が望まれる。昭和三十五年の予算編成期も近
 ◇ ついたので、「予算書作成について」新井市公
 ◇ 民館の杉野氏の意見を紹介し、参考に供する。◇

私 見

各公民館では、予算作成に非常によく努めていると聞くが、作成期も近づいたので、予算書作成について私見を述べさせていただきます。まず予算のうち、法人面においては、施設費補助があるので、祝賀費教員等の購入の場合は、当然に歳入に同庫あるいは県費補助を計上しなければならぬ。また地方交付税においては、社会教育費が計上されるが、これはヒモ付でなく市町村の必需額優先となっているので、総務課、庶務課等で基準財政需要額等、各方面から総体的に計算するので、予算要求の手段として計算することがあっても、強いて考慮する必要がない。

“金がない”では済まされぬ

歳出については、公民館費は管理と事業の二つに分けることができる。このため、教員等の給与は「款」となり、三節給料を要した方がはつきり、公民館費が「項」きりすると思われる。となりのが望ましく、多くの公民館ではこの項も使用されはじめ、職員の旅費を計上している。次に「目」

と一節との関係であるが、「目」については、地方自治法においては、地方自治法において「一節」については「地方自治法」に要する経費を計上する。例えば「一節」に規定されているので、四三の節以下

予算書作成について

新井市公民館主事 杉野哲治

二〇 借料及び備料
 二一 修繕料
 二二 備品費
 二三 負担金、補助及び交付金
 二四 賃借料
 二五 賃借料
 二六 賃借料
 二七 賃借料
 二八 賃借料
 二九 賃借料
 三〇 賃借料
 三一 賃借料
 三二 賃借料
 三三 賃借料
 三四 賃借料
 三五 賃借料
 三六 賃借料
 三七 賃借料
 三八 賃借料
 三九 賃借料
 四〇 賃借料
 四一 賃借料
 四二 賃借料
 四三 賃借料
 四四 賃借料
 四五 賃借料
 四六 賃借料
 四七 賃借料
 四八 賃借料
 四九 賃借料
 五〇 賃借料

二一 消耗品費
 二二 備品費
 二三 負担金補助金及び交付金
 二四 賃借料
 二五 賃借料
 二六 賃借料
 二七 賃借料
 二八 賃借料
 二九 賃借料
 三〇 賃借料
 三一 賃借料
 三二 賃借料
 三三 賃借料
 三四 賃借料
 三五 賃借料
 三六 賃借料
 三七 賃借料
 三八 賃借料
 三九 賃借料
 四〇 賃借料
 四一 賃借料
 四二 賃借料
 四三 賃借料
 四四 賃借料
 四五 賃借料
 四六 賃借料
 四七 賃借料
 四八 賃借料
 四九 賃借料
 五〇 賃借料

活動を主にしたこれらの講座等を計画するならば「三節委託料」という節を使用するのも便利だと思われ。七目 祝勝費
 これは、映画会、幻灯会等を開催するためのものと、映写機等の購入、維持、管理に要するものを計上する。
 九節 賃金・人夫賃
 一〇 消耗品費
 一一 消耗品費
 一二 消耗品費
 一三 消耗品費
 一四 印刷製本費
 一五 印刷製本費
 一六 印刷製本費
 一七 印刷製本費
 一八 印刷製本費
 一九 印刷製本費
 二〇 印刷製本費
 二一 印刷製本費
 二二 印刷製本費
 二三 印刷製本費
 二四 印刷製本費
 二五 印刷製本費
 二六 印刷製本費
 二七 印刷製本費
 二八 印刷製本費
 二九 印刷製本費
 三〇 印刷製本費
 三一 印刷製本費
 三二 印刷製本費
 三三 印刷製本費
 三四 印刷製本費
 三五 印刷製本費
 三六 印刷製本費
 三七 印刷製本費
 三八 印刷製本費
 三九 印刷製本費
 四〇 印刷製本費
 四一 印刷製本費
 四二 印刷製本費
 四三 印刷製本費
 四四 印刷製本費
 四五 印刷製本費
 四六 印刷製本費
 四七 印刷製本費
 四八 印刷製本費
 四九 印刷製本費
 五〇 印刷製本費

外は使用出来ないことになってい
 のが妥当であると考えられる。
 一 報 酬
 二 報 酬
 三 報 酬
 四 報 酬
 五 報 酬
 六 報 酬
 七 報 酬
 八 報 酬
 九 報 酬
 一〇 報 酬
 一一 報 酬
 一二 報 酬
 一三 報 酬
 一四 報 酬
 一五 報 酬
 一六 報 酬
 一七 報 酬
 一八 報 酬
 一九 報 酬
 二〇 報 酬
 二一 報 酬
 二二 報 酬
 二三 報 酬
 二四 報 酬
 二五 報 酬
 二六 報 酬
 二七 報 酬
 二八 報 酬
 二九 報 酬
 三〇 報 酬
 三一 報 酬
 三二 報 酬
 三三 報 酬
 三四 報 酬
 三五 報 酬
 三六 報 酬
 三七 報 酬
 三八 報 酬
 三九 報 酬
 四〇 報 酬
 四一 報 酬
 四二 報 酬
 四三 報 酬
 四四 報 酬
 四五 報 酬
 四六 報 酬
 四七 報 酬
 四八 報 酬
 四九 報 酬
 五〇 報 酬

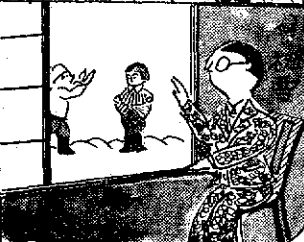
公民館建設への道

平田 大六

私の村は、動がすばらしく、郡市大会で表彰された建物がある。これはどういふことか、定時制高内容が知らなかったことになる。校の教務室を逆に公民館が、一般に理解されて二つに分けた。一方に仮の事務室をもうけた。これが生活に張り合いをもたせ、ある人に、

公民館は何かと聞く。「公民館はさっぱり何もしていない。オドリやダンスばかりやって。」と聞いて憤激した。その人は公民館の予算を十年間も審議しつつ来た人だ。ところが、その地区の公民館は活

公民館どん



活動の輝やかしい勝利である。これをきまけとして、住みよくなる村をつくらせようとしている。あちこちの婦人会や青年団がある。こういう現状にあって、これら活動の中心である公民館の独立した建物の必要を叫ばれるのは当然

動がすばらしく、郡市大会で表彰された建物がある。これはどういふことか、定時制高内容が知らなかったことになる。校の教務室を逆に公民館が、一般に理解されて二つに分けた。一方に仮の事務室をもうけた。これが生活に張り合いをもたせ、ある人に、

私の村では、公民館の仕事は手びろくやられていた。青年団や婦人会の活動の相談役、種々の大会巡回映画、話し合いの指導、講習ときた。この会、そして図書の出ししまで、空慮なこと。えてあらわれないことが、一般の人々に理解できない原因だ。数百万の予算で、屋内体育館を建てたと、誰でもけっさの目につく。永久橋にかけえれば、皆がさそくよ。

しかし、公民館活動の成果も、決して目に見えないものではない。例えば、長い努力と誠意をもってついに実行された女川郷の休日の統一や、祭礼の統一は、この種の要運動のりだした。村会議員

私の村の公民館設立運動は、まず婦人会の米一合高附からほじま公民館の最高決議機関である連合としてこの運動であることも忘れてはならないことだ。村民全部が、公民館の必要を強く感じたときに、その建物はすばらしいものになるだろう。青年団や婦人会の役員は、その必要を一人一人に訴えて、現在の公民館をフルに利用して大いに不便を感じて、不平をいって。若いものは忍耐とか、がまんとかいうまきらわしい「美徳」をすすめるべきだ。

(岩船郡関川村建団長)

【中越山藤森山記】

活動の輝やかしい勝利である。これをきまけとして、住みよくなる村をつくらせようとしている。あちこちの婦人会や青年団がある。こういう現状にあって、これら活動の中心である公民館の独立した建物の必要を叫ばれるのは当然

活動の輝やかしい勝利である。これをきまけとして、住みよくなる村をつくらせようとしている。あちこちの婦人会や青年団がある。こういう現状にあって、これら活動の中心である公民館の独立した建物の必要を叫ばれるのは当然

活動の輝やかしい勝利である。これをきまけとして、住みよくなる村をつくらせようとしている。あちこちの婦人会や青年団がある。こういう現状にあって、これら活動の中心である公民館の独立した建物の必要を叫ばれるのは当然

活動の輝やかしい勝利である。これをきまけとして、住みよくなる村をつくらせようとしている。あちこちの婦人会や青年団がある。こういう現状にあって、これら活動の中心である公民館の独立した建物の必要を叫ばれるのは当然

活動の輝やかしい勝利である。これをきまけとして、住みよくなる村をつくらせようとしている。あちこちの婦人会や青年団がある。こういう現状にあって、これら活動の中心である公民館の独立した建物の必要を叫ばれるのは当然

活動の輝やかしい勝利である。これをきまけとして、住みよくなる村をつくらせようとしている。あちこちの婦人会や青年団がある。こういう現状にあって、これら活動の中心である公民館の独立した建物の必要を叫ばれるのは当然

活動の輝やかしい勝利である。これをきまけとして、住みよくなる村をつくらせようとしている。あちこちの婦人会や青年団がある。こういう現状にあって、これら活動の中心である公民館の独立した建物の必要を叫ばれるのは当然

活動の輝やかしい勝利である。これをきまけとして、住みよくなる村をつくらせようとしている。あちこちの婦人会や青年団がある。こういう現状にあって、これら活動の中心である公民館の独立した建物の必要を叫ばれるのは当然

活動の輝やかしい勝利である。これをきまけとして、住みよくなる村をつくらせようとしている。あちこちの婦人会や青年団がある。こういう現状にあって、これら活動の中心である公民館の独立した建物の必要を叫ばれるのは当然

活動の輝やかしい勝利である。これをきまけとして、住みよくなる村をつくらせようとしている。あちこちの婦人会や青年団がある。こういう現状にあって、これら活動の中心である公民館の独立した建物の必要を叫ばれるのは当然

活動の輝やかしい勝利である。これをきまけとして、住みよくなる村をつくらせようとしている。あちこちの婦人会や青年団がある。こういう現状にあって、これら活動の中心である公民館の独立した建物の必要を叫ばれるのは当然

活動の輝やかしい勝利である。これをきまけとして、住みよくなる村をつくらせようとしている。あちこちの婦人会や青年団がある。こういう現状にあって、これら活動の中心である公民館の独立した建物の必要を叫ばれるのは当然

活動の輝やかしい勝利である。これをきまけとして、住みよくなる村をつくらせようとしている。あちこちの婦人会や青年団がある。こういう現状にあって、これら活動の中心である公民館の独立した建物の必要を叫ばれるのは当然

活動の輝やかしい勝利である。これをきまけとして、住みよくなる村をつくらせようとしている。あちこちの婦人会や青年団がある。こういう現状にあって、これら活動の中心である公民館の独立した建物の必要を叫ばれるのは当然

活動の輝やかしい勝利である。これをきまけとして、住みよくなる村をつくらせようとしている。あちこちの婦人会や青年団がある。こういう現状にあって、これら活動の中心である公民館の独立した建物の必要を叫ばれるのは当然

活動の輝やかしい勝利である。これをきまけとして、住みよくなる村をつくらせようとしている。あちこちの婦人会や青年団がある。こういう現状にあって、これら活動の中心である公民館の独立した建物の必要を叫ばれるのは当然

活動の輝やかしい勝利である。これをきまけとして、住みよくなる村をつくらせようとしている。あちこちの婦人会や青年団がある。こういう現状にあって、これら活動の中心である公民館の独立した建物の必要を叫ばれるのは当然

活動の輝やかしい勝利である。これをきまけとして、住みよくなる村をつくらせようとしている。あちこちの婦人会や青年団がある。こういう現状にあって、これら活動の中心である公民館の独立した建物の必要を叫ばれるのは当然

活動の輝やかしい勝利である。これをきまけとして、住みよくなる村をつくらせようとしている。あちこちの婦人会や青年団がある。こういう現状にあって、これら活動の中心である公民館の独立した建物の必要を叫ばれるのは当然

活動の輝やかしい勝利である。これをきまけとして、住みよくなる村をつくらせようとしている。あちこちの婦人会や青年団がある。こういう現状にあって、これら活動の中心である公民館の独立した建物の必要を叫ばれるのは当然

小 春 東 昌 之

刈田青々直道の端の地平線
母里へカーブするバス笹野中
蒼天へ雀吸われる小春かな
(東浦、上川村教育委員会)

社教夜話

その十 Q Q

◇通勤
町内の公民館訪問を心ざしたM社教員。ある村の分館へ行くために本館に立寄った。本館のY君が道案内に立った。Y君はちやうどその分館の任人で毎日日本館まで通っているわけである。Y君の案内で山道を登りはじめたが、凸凹の山道。時を二つ越して約二時間かかって目的地に着いた。Y君はM社教員を完全なアコを出して

「どうでしょうか」
「自家用車族やかみなり族の世の中に、昔の将官然として馬で通勤するY君の姿を想像して、複雑な気持ちでM社教員は「ウーン」となっていました。」

「立候補したときは賛成してくれ人たちに納得してもらった。ところが、いまも反対の声をきかれない。婦人会や青年団の運動も、主としてこの運動であることも忘れてはならないことだ。村民全部が、公民館の必要を強く感じたときに、その建物はすばらしいものになるだろう。青年団や婦人会の役員は、その必要を一人一人に訴えて、現在の公民館をフルに利用して大いに不便を感じて、不平をいって。若いものは忍耐とか、がまんとかいうまきらわしい「美徳」をすすめるべきだ。」

「村長は「現なまはにきって、私にまかして……」ともいって、どうした段階にきた現在設立運動の方向は「公民館とは何卒するところか」と素朴な疑問をいだいている」

「次は本年度運営目標と運営機軸を紹介して訪問記を終る。」

「一、目標
一、自主的分館活動体制の確立
二、学級、グループの育成
三、卒業団体との連絡提携(総合事業振興)

「四、生活の計画化(営農計画、生活設計)
五、健康生活の徹底(食生活、環境衛生、保健体育、レクの日常化)
六、四角の打破(迷信打破、時間助行、冠婚葬祭と簡素化)」

「また、道路はリヤカーはおろか自転車も通らない。M社教員「Y君あの道を毎日通うのはたいへんだね」Y君曰く「私は運動用に馬を買おうかと考えているんです」

「村長は「現なまはにきって、私にまかして……」ともいって、どうした段階にきた現在設立運動の方向は「公民館とは何卒するところか」と素朴な疑問をいだいている」

「次は本年度運営目標と運営機軸を紹介して訪問記を終る。」

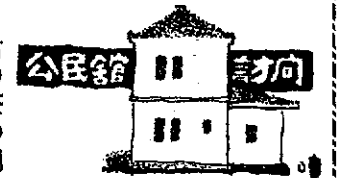
「一、目標
一、自主的分館活動体制の確立
二、学級、グループの育成
三、卒業団体との連絡提携(総合事業振興)

「四、生活の計画化(営農計画、生活設計)
五、健康生活の徹底(食生活、環境衛生、保健体育、レクの日常化)
六、四角の打破(迷信打破、時間助行、冠婚葬祭と簡素化)」

「レコードコンサートの会場にもなる。茶の間に公民館理事三名(専任)が教育委員会職員と机を並べている。交際のつきあがりや図書室(旧事務所)で事務室には関係なく入って自由に図書を選択し、静かな座敷で読書三昧にふけることができる。」

「館長は各村民でもある安沢純正氏。氏が「社会教育が徹底することにより、村民課題をもつた考えの住民をつくり、明るく住みよくなる村をつくりたい」と志す。公民館の事業計画の中に「チャペル」に二分ほどゆらなるほどどうなっている点が多々ある。」

【刈羽村公民館の巻】



信濃線柏崎駅で越後線に乗り換え、砂丘地帯を左右に見ながら、チャペルに二十分ほどゆらなるほどどうなっている点が多々ある。

次は本年度運営目標と運営機軸を紹介して訪問記を終る。

一、目標
一、自主的分館活動体制の確立
二、学級、グループの育成
三、卒業団体との連絡提携(総合事業振興)

四、生活の計画化(営農計画、生活設計)
五、健康生活の徹底(食生活、環境衛生、保健体育、レクの日常化)
六、四角の打破(迷信打破、時間助行、冠婚葬祭と簡素化)

【中越山藤森山記】



【中越山藤森山記】

新しい結婚

桑原貞子



先頃のこと、知人のSが「今時の若い者はわれわれの思いのほかに何をやりますな」と前置きして、新しい結婚式の例を話してくれた。

新郎はSの親戚筋に当る大塚病院の若い医師で新婦も何か仕事を

持っているという二人だが、費用はもちろん、結婚式の一切は新郎新婦の合議によってなされ、両方の親たちも顔縁縁者友人先輩と同様にお客様として見守る態に招待されたというのである。そういう結婚であるから服装はもとより料理その他も簡素極まるものであったが、親も先輩も友人もこどもも立派で若い二人の性格が子供供のこ

るの思ひ出や趣味の話、はて二人でたつぷりと美味い味わいをお客の出合いから職場での明る失敗の終りに与えてくれた。友人たち談に至るまで、ユーモラスにあるの持ちよりの花でみごとに飾られはじめに、それぞれの立場から祝辞、趣意をかもし出していた。しかもとして発表された。だが、そのい婚の際に渡された小さな箱の中にすれも二人への好意に満ちてい、列席者銘々の名前の染めぬか

知事は今年へき地の学校へテレビを贈ることを宣明。待ちに待った内示が八月中旬になってようやく届いた。「来た来た子供は喜ぶだろうナ」と業夫をやって知らせたと云う、まじり狭いところもある。

私は農家組合長に、「一時早く届けたいけれども休れを誰が運んだか」といってこなる何んとも申し上げられませんと「いつか」とそれは困る。実は来月学校の祝事もあつたので、是非それに間に合せてもらいた

私に「御苦労さん青負った。」「二十位位は大丈夫だろう」と一人の若者が荷物をかけグイと背負い、大丈夫大丈夫といながら後をも見せ「ソレトと歩ぎ出した。後でよまお背負い上げたもんだと感心大に驚いた

かきみのまま栗栗アブロック大会に出席したら、帰宅後熱し、ついに三日大動。出勤してみる

「そのたびに今日のよきことを思ひ出して貰えるようにと願ひ、二枚ずつ組み合せて入れてあつたというのである。「いやいや、なんとも若い者に鮮かにしてやらねましたろ」と口はもう一度感心したように言うのであつた。

そんな話を聞くにつけても、これまでの紋切りの公式的な改訂よりも若い人たちに歓迎される時代感覚の新しい結婚のありかたが個々の立場によって考え出されるのがよいのではないかと思われる。一言でいえば結婚の様式は自主的

「昨日書いたので直接連絡しなさい」と思案顔。何しろ二十余年もある品物ですから、それでもあんな方村中で承て持って行きますか」とたすね

「御苦労さん青負った。」「二十位位は大丈夫だろう」と一人の若者が荷物をかけグイと背負い、大丈夫大丈夫といながら後をも見せ「ソレトと歩ぎ出した。後でよまお背負い上げたもんだと感心大に驚いた

かきみのまま栗栗アブロック大会に出席したら、帰宅後熱し、ついに三日大動。出勤してみる

かきみのまま栗栗アブロック大会に出席したら、帰宅後熱し、ついに三日大動。出勤してみる



かきみのまま栗栗アブロック大会に出席したら、帰宅後熱し、ついに三日大動。出勤してみる

「そのたびに今日のよきことを思ひ出して貰えるようにと願ひ、二枚ずつ組み合せて入れてあつたというのである。「いやいや、なんとも若い者に鮮かにしてやらねましたろ」と口はもう一度感心したように言うのであつた。

そんな話を聞くにつけても、これまでの紋切りの公式的な改訂よりも若い人たちに歓迎される時代感覚の新しい結婚のありかたが個々の立場によって考え出されるのがよいのではないかと思われる。一言でいえば結婚の様式は自主的

「昨日書いたので直接連絡しなさい」と思案顔。何しろ二十余年もある品物ですから、それでもあんな方村中で承て持って行きますか」とたすね

「御苦労さん青負った。」「二十位位は大丈夫だろう」と一人の若者が荷物をかけグイと背負い、大丈夫大丈夫といながら後をも見せ「ソレトと歩ぎ出した。後でよまお背負い上げたもんだと感心大に驚いた

M 君結婚 山田凡樂

みかん甘し日日に明るい色をもち
黄菊白菊おまえ、あなたに咲き交す
より添うて今日の心を持ちつづけ
十一月十四日父母の笑顔を目にきざみ
鏡掛とれば二人の部屋映す
復化粧の鏡俵せな灯をみつめ
今日からの夫婦にひと問あてがわれ
嫁が来てからハイカラな夕餉なり
五十夫婦嫁の給仕をみて案し

行動をほほえみの中で終始眺めてもつとよく考えゆかかねばならぬ
いることが出来ようというもので
あ。

しかし私はこれが新しい時代の
新しい結婚のありかたの総てだ
と決して言うのではない。他に
もつと良い例もあるうし、今後
(県社会教育委員)